



～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

歯っぴ～通信

1月号

平成 21 年 Vol.13



うれしいメール紹介

今月もいけがみ歯科に届いたうれしいメールを紹介させていただきますね。私の仕事の原動力になっています。ありがとうございます。

昨年まで別歯医者でしたが、時間があわず良い歯医者を探していました。そこでうちの奥さんに紹介して貰ったのがいけがみ歯科クリニックです。はじめて行った日から、建部さんに丁寧に詳しく説明をしてもらい、いっぺんに気に入りました。それから3ヶ月ごとチェックに行き、虫歯を見つけてもらったり、欠けている詰め物を池上先生に治療して貰ったりで、歯医者に行くのが楽しみになりました。この前治療に行った時、建部さんしんどそうで、気持ちの中では介抱してあげたいと少しは思いました。早く体調を良くしてください。来年もよろしく願います。
(岡山市ノ薄田さんより)

あけましておめでとうございます。

明けましておめでとうございます。いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。今年も患者様とのコミュニケーションのための【歯っぴ～通信】をお届けしますね。皆さんはよいお正月を迎えることができましたか？昨年は、特に後半から世間では不況とか、不景気とか、あまりよくない話題が多かったように思います。すぐに、景気回復して欲しいという思いがありますが、今年も辛抱の年になるのでは？と感じています。京都の清水寺で発表される「今年の漢字」も昨年は「変」でしたよね。確かに、いろんな「変」があったと思います。生活に直結したところというとガソリンの値段です。一時はどこまで高くなるんだろうかと心配しましたが、もう二桁の値段になってしまいましたもんね。ガソリンの価格は安いに越したことはないですが、一年の間にあれだけ上がったたり下がったりすると気になってしまいますよね。そんな「変」から、今年はどんなところに落ち着くのか、少し期待もしています。世間の不況風に自分のスタイルを崩されることなく、誠心誠意患者さまの虫歯治療とオーラルケアにあたりたいと思っています。今年もよろしく願います。 院長 池上 誠

歯っとする話⑪ ～白い色の詰めものお話～

虫歯の治療では、まず検査をして、虫歯の状態を把握したうえで、虫歯を削り取ります。削った後は、歯に穴が開いた状態になります。小さい穴から大きな穴までその大きさは様々です。そして、その穴に詰め物をするというのが、虫歯の治療の一連の流れです。この最後の詰めものなのですが、白い色の詰めものがあるをご存知ですか？これは、比較的小さな虫歯や前歯に使われる【光重合レジン】と呼ばれる詰めものです。しっかりと歯から虫歯菌を取り除いた状態の穴に、粘土のような軟らかい素材を埋め込み、特殊な光を当てることで硬化させるというやり方の詰めものです。詰めものが固まった後には、かみ合わせの調節を行います。光を当てる時間は10秒ほどですので、治療時間の短縮にも役立っています。白い詰めものを目にしたときは思い出してくださいね。



今月はアンケートに記入して下さった声も紹介します！

- ・なかなか歯科医院へ通う勇気が出なかったのですが、思い切って伺って良かったです。全部治療していただいたので、もう虫歯にならないように歯磨きをして自分の歯を大切にしたいです。まだ、親知らず以外は抜いていないので頑張ります。(岡山市内・アトムさんより)
- ・池上先生が優しくて、かわいくて良かったです。はっぴ～通信ではお子さん好きのお父さんぶりがつたわってきました。女性のスタッフのみなさんもやさしくてよかったです。(匿名希望さん)



いけがみ歯科クリニック

〒700-0827

岡山市平和町6-27 WAKAビル2F

TEL (086) 237-7731

西川沿い・岡山駅から10分

発行：池上 誠